

貯蓄債券概要

1:文書群番号	079004
2:文書群名	貯蓄債券
3:出所	大野益彦氏
4:家業・役職等	
5:地名	武庫村 / 尼崎市武庫之荘
6:行政区分	武庫村 / 尼崎市
7:歴史	貯蓄債券は、国民の貯蓄を増強し、農工業への貸付け融資を確保することを目的として日本勸業銀行から発行された。満州事変の勃発以降は戦時債券として募集され、資金は勸銀を通じて大蔵省預金部に編入され主に工業部門に投資された。また政府は1941年(昭和16)に国民貯蓄組合法を発して少額貯金を非課税とし、銀行への貯蓄を奨励した。
8:伝来	大野勝夫氏の父・益彦氏が戦時中に購入していた本史料群を、昭和54年に史料館に寄贈。
9:史料入手先	大野勝夫氏
10:点数	29点(目録件数21件)
11:年代	昭和13年(1938)～昭和19年(1944)
12:構造と内容	本史料群は大野益彦氏が購入し、その後所蔵されていた、昭和13～19年(1938～1944)に発行された「支那事変貯蓄債券」「支那事変報国債券」「大東亜戦争戦時報国債券」「大東亜戦争戦時貯蓄債券」からなる。
13:関連史料	戦時債券等史料
14:閲覧条件	原本
15:検索手段	館内PC「貯蓄債券目録」データ
16:作成者	河野未央